

教科目標

IT医療ソーシャルワーカー科

1. 養成目的

ソーシャルワークを基盤とし、デジタル技術の利活用を含めた多角的なアプローチを通して、人や社会の課題解決に取り組むソーシャルワーカーを養成する。

2. 教育目標

- ①社会福祉士の国家試験を合格する力を身につける。
- ②デジタル技術を活用して、社会課題や職場課題にアプローチを実践することができる。
- ③対象者への支援を実践することができる。

3. カリキュラム

教育内容	科 目	必修科目 選択必修科目 総単位数 (総時間数)
一般科目	キャリアプランニング1 キャリアプランニング2 キャリアプランニング3 キャリアプランニング4 キャリアプランニング5 チャレンジプログラム1 チャレンジプログラム2 プロジェクト学習1 プロジェクト学習2 ソーシャルワーク特別授業（国家試験対策） 国際教育	64 (1350)
専門科目	統計の基礎 AI利活用入門 AIの基礎 情報リテラシー 情報テクノロジー概論 情報テクノロジー演習1 情報マネジメント・ストラテジー 情報テクノロジー演習2 システムサービスマネジメント ディープラーニングの概要と手法 ソフトウェア・ハードウェア応用 データベースとネットワーク・セキュリティ応用技術 アルゴリズム応用技術 基本情報技術者試験対策 ×Techのケースワーク1 ×Techのケースワーク2 応用情報技術 児童・家庭福祉 貧困に対する支援 ソーシャルワークの基盤と専門職 ソーシャルワークの基盤と専門職(専門) ソーシャルワークの理論と方法 ソーシャルワーク演習 社会福祉の原理と政策 ソーシャルワーク演習(社会専門)Ⅰ 地域福祉と包括的支援体制 心理学と心理的支援 障害者福祉 高齢者福祉 ソーシャルワークの理論と方法(社会専門) ソーシャルワーク実習指導(社会) ソーシャルワーク実習(社会) ソーシャルワーク演習(社会専門)Ⅱ 社会福祉調査の基礎 権利擁護を支える法制度 刑事司法と福祉 福祉サービスの組織と経営 医学概論 社会学と社会システム 社会保障 保健医療と福祉	104 (2130)
合 計		168 (3480)

4. 学年・学期目標

1年	学年目標	これからの社会の姿から今を理解する。 専門職として求められる基盤を理解し、主体的に学ぶ姿勢を身につける。
	前期目標	社会の仕組みについての概要やデジタル技術の基礎を理解する。
	後期目標	現場での体験と授業を連関させ、主体的に学ぶ姿勢を身につける。
2年	学年目標	ソーシャルワークとデジタル技術を活用できるマインドや視点を身につける。
	前期目標	地域における多様な対象の支援に必要な基礎を現場体験と授業を通して身につける。
	後期目標	多角的な視点を持って、課題にアプローチする姿勢の必要性を理解する。
3年	学年目標	社会課題解決のためのアプローチを実践する力を身につける。
	前期目標	ソーシャルワークに必要な専門的な知識スキルを活かして、対象者を支援する力を身につける。
	後期目標	産官学連携によるPBL学習を通して、知識・スキルを応用する思考を身につける。
4年	学年目標	体験を経験に変え、国家試験合格を目指す。
	前期目標	問題点を発見・分析・解決するための知識や技術を身につける。
	後期目標	対人援助職として必要な知識を体系化することと課題解決に向けたデジタル技術を活用する力を身につける。

5. 取得目標資格

資格名	必・選	認定団体	認定方法
社会福祉士受験資格	必	厚生労働省	指定科目を履修し、試験合格後登録。
ITパスポート	選	経済産業省	試験合格後登録。
基本情報技術者試験	選	経済産業省	試験合格後登録。

6. 主な就職分野

就職分野	職 種
就労移行支援施設	職業指導員、生活支援員
就労継続支援施設	職業指導員、生活支援員
介護保険施設	生活相談員、支援相談員
地域包括支援センター	社会福祉士
児童福祉施設	指導員
母子生活支援施設	母子支援員
更生施設	生活指導員
一般病院	医療ソーシャルワーカー
障害者総合支援法に基づく各種障害福祉サービス事業	生活支援員、生活指導員、生活相談員等
公務員	社会福祉士の福祉専門職
一般企業	IT関連職種、総合職

2023年度 教科課程

IT医療ソーシャルワーカー科

1年

区分	開講科目名	English	分類	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	学期別時間数		科目概要
								前期	後期	
一般 科目	キャリアプラン ニング1	Career Planning1	一般	必修	講義	1	15	15	0	養成目的や教育目標、1年次の到達目標、科目間のつながりを理解し、主体的に学習、他者と協働して学びを深めようとする。
	キャリアプラン ニング2	Career Planning2	一般	必修	講義	4	60	30	30	1年次の到達目標や科目間のつながりを理解するとともに、主体的な姿勢で学習するために必要な習慣やLMSの活用方法、他者と協働して学ぶための基礎となるスキル、職業観や勤労観などを含めた自らのキャリア構築の視点などを身につける。
	チャレンジプロ グラム1	Seminar for Challenge Program1	一般	必修	講義	1	15	15	0	地域や社会の様々な資源の見学や体験、講演やディスカッション等を通して、地域社会の実際やITを活用して目指す未来、解決すべき社会課題についての理解を深める。
	チャレンジプロ グラム2	Seminar for Challenge Program2	一般	必修	演習	8	240	120	120	地域や社会の様々な資源の見学や体験、講演やディスカッション等を通して、地域社会の実際やITを活用して目指す未来、解決すべき社会課題についての理解を深める。
専 門 科 目	統計の基礎	The basics of Statistics	IT 専門	必修	講義	2	30		30	データサイエンスの基礎的な概念を理解するとともに、情報技術やAIを学ぶために必要な統計の基礎的な知識について理解する。
	AI利活用入門	Introduction to AI Utilization	IT 専門	必修	講義	2	30	30		AI開発・研究の歴史や、AIの機能や分類の基本を理解するとともに、AIが社会の中でどのように利用されているか、また利用が目指されているかを理解する。
	AIの基礎	The basics of AI	IT 専門	必修	演習	1	30		30	AIに関連する基礎概念や用語を理解するとともに、GUIツールを活用し実際にAIを構築することでAIの作り方を理解する。
	情報リテラシー	IT Literacy	IT 専門	必修	演習	2	60	30	30	情報活用能力を養うために、必要な情報を集め、整理し、発信できるスキルを理解する。
	情報テクノロジー 概論	Outline of Information Technology	IT 専門	必修	講義	2	30	30		オペレーティング・システム、プログラム、データベース、ネットワークの基礎を学ぶ。
	情報テクノロジー 演習1	Practice for Information Technology1	IT 専門	必修	演習	1	30	30		オペレーティング・システム、プログラム、データベース、ネットワークについて、演習を通して理解を深める。
	情報マネジメン ト・ストラテジー	Information Management and Strategy	IT 専門	必修	講義	2	30		30	情報システムを作る知識を身につけるとともに、様々な場面において情報を活用するための知識やルールについて理解する。
	情報テクノロジー 演習2	Practice for Information Technology2	IT 専門	必修	演習	2	60		60	ハードウェア・ネットワークの構築を学ぶとともに、コンピュータをネットワークをつなぎ、IoTの概念を学ぶ。
	児童・家庭福祉	Child and Family Welfare	社会 専門	必修	講義	2	30		30	児童・家庭福祉の定義、児童の権利、歴史や法制度を理解した上で、児童・家庭に対する支援における関係機関と専門職の役割、支援の実際を理解する。

貧困に対する支援	Support for Poverty	社会専門	必修	講義	2	30		30	貧困の歴史と貧困観の変遷について理解した上で、貧困や公的扶助の概念をふまえ、貧困状態にある人の生活実態とこれを取り巻く社会環境、貧困に係る法制度と支援の仕組み、社会福祉士としての適切な支援のあり方を理解する。
ソーシャルワークの基盤と専門職	Social Work Basics and Specialization	社会専門	必修	講義	2	30	30		社会福祉士及び精神保健福祉士の法的な位置づけ、ソーシャルワークの概念や基盤となる考え方、形成過程や倫理について理解する。
ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)	Social Work Basics and Specialization(Specialized)	社会専門	必修	講義	2	30		30	ソーシャルワークに係る専門職の概念と範囲を理解するとともに、ミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワークや総合的かつ包括的な支援と多職種連携の意義と内容を理解する。
ソーシャルワークの理論と方法	Social Work Theory and Methods	社会専門	必修	講義	4	60	30	30	人と環境との交互作用に関する理論とミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワークと、ソーシャルワークの様々な実践モデルとアプローチについて理解するとともに、ソーシャルワークの過程、記録、ケアマネジメント、集団を活用した支援、コミュニティワーク、スーパービジョンとコンサルテーションについて理解する。
ソーシャルワーク演習	Practice for Social Work	社会専門	必修	演習	1	30	30		ソーシャルワークの価値規範と倫理を実践的に理解するとともに、ソーシャルワークの実践に必要なコミュニケーション能力、ソーシャルワークの展開過程において用いられる、知識と技術を実践的に理解する。

開講科目名	English	分類	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	学期別時間数		科目概要
							前期	後期	
社会福祉の原理と政策	Social Welfare Principles and Policies-1	社会専門	必修	講義	2	30	30		社会福祉の原理や歴史、思想・哲学・理論の学びをふまえ、現代における社会問題とその構造的背景を理解する。
ソーシャルワーク演習(社会専門)Ⅰ	Practice for Social Work(SW Specialized)Ⅰ-1	社会専門	必修	演習	1	30		30	社会福祉士に求められるソーシャルワークの価値規範を理解し、倫理的な判断能力を養う。
地域福祉と包括的支援体制	Community Welfare and Comprehensive Support System-1	社会専門	必修	講義	2	30	30		地域福祉の基本的な考え方、展開、動向、住民の主体形成の概念を理解するとともに、地域福祉を推進するための福祉行財政の実施体制と果たす役割、地域福祉計画をはじめとした福祉計画の意義・目的及び展開を理解する。
		必修科目 総単位数 (46)						必修科目 総時間数 (930)	

(履修科目の下限と上限) 1年間に履修する授業科目は、30単位以上60単位未満とする

2024年度 教科課程

IT医療ソーシャルワーカー科

2年

区分	開講科目名	English	分類	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	学期別時間数		科目概要
								前期	後期	
一般 科目	キャリアプランニング3	Career Planning3	一般	必修	講義	4	60	30	30	2年次の到達目標や科目間のつながりを理解するとともに、資格試験合格に向けた学習を通して、自身の特性、習得度などを客観的に把握しつつ、計画を立て学習するスキルを身につける。また、プレゼンテーションのスキルを高め、学習内容を発信する力を身につける。
	チャレンジプログラム2	Seminar for Challenge Program2	一般	必修	演習	5	150	60	90	ソーシャルワークの対象となる多様な人の日常生活や就労の実際について、本人とのコミュニケーションを通して理解するとともに、ITを活用した課題解決の可能性についての視点についての理解を深める。
	国際教育	International Education	一般	必修	演習	1	30		30	IT・地域医療に関する海外の先進技術や展開事例についての理解するとともに、文化的背景の異なる地域におけるソーシャルワークの実際について理解を深める。
	システムサービスマネジメント	The System Service Management	IT 専門	必修	講義	2	30		30	顧客のニーズに合致した適切なITサービスを提供するための、マネジメントの全体像や具体的な業務を学ぶ。
	ディープラーニングの概要と手法	A Outline and Technique of the Deep learning	IT 専門	必修	講義	6	90	30	60	AI、機械学習、ディープラーニングの違いを理解した上で、ディープラーニングの概要や手法について理解する。
	ソフトウェア・ハードウェア応用技術	Applied technology of the software and hardware	IT 専門	必修	講義	2	30	30		ハードウェア・ネットワークの基礎を学び、最新の応用技術も学ぶ。
	データベースとネットワーク・セキュリティ応用技術	A Database and Network Security Applied Rechnology	IT 専門	必修	講義	2	30		30	データベース、ネットワーク、セキュリティの基礎をふまえた上で、社会で応用されている技術について学ぶ。
	アルゴリズム応用技術	Algorithm Applied Technology	IT 専門	必修	講義	2	30		30	基礎的なアルゴリズムを理解し、応用されている様々な技術を学ぶ。
	心理学と心理的支援	psychology and Psychological support	社会 専門	必修	講義	2	30	30		人の心の基本的な仕組みと機能や人の成長・発達段階に特有の心理的課題を理解するとともに、日常生活と心の健康との関係、環境との相互作用の中で生じる心理的反応、心理学の理論を基礎としたアセスメントの方法と支援を理解する。
	障害者福祉	Support for the Challenged Person	社会 専門	必修	講義	2	30	30		障害者福祉の歴史と障害観の変遷、制度の発展過程を踏まえ、障害者に対する法制度と支援の仕組み、障害の概念と特性、障害者とその家族の生活とこれを取り巻く社会環境について理解する。また、障害による生活課題を踏まえた社会福祉士及び精神保健福祉士としての適切な支援のあり方を理解する。
	高齢者福祉	Elderly welfare	社会 専門	必修	講義	2	30	30		高齢者福祉の歴史と高齢者観の変遷、制度の発展過程を理解した上で、法制度と支援の仕組み、高齢者の定義と特性を踏まえた高齢者とその家族の生活とこれを取り巻く社会環境、高齢期における生活課題を踏まえた社会福祉士としての適切な支援のあり方を理解する。

ソーシャルワークの理論と方法(社会専門)	Social Work Theory and Methods (SW Specialized)	社会専門	必修	講義	4	60	30	30	ソーシャルワークにおける援助関係の形成、社会資源の活用・調整・開発、ネットワークの形成について理解するとともに、ソーシャルワークに関連する方法、カンファレンス、事例分析について学部とともに、ソーシャルワークにおける総合的かつ包括的な支援の実践を理解する。
社会福祉の原理と政策	Social Welfare Principles and Policies-2	社会専門	必修	講義	2	30		30	社会福祉の原理や歴史、思想・哲学・理論の学びをふまえ、現代における社会問題とその構造的背景を理解する。
ソーシャルワーク演習(社会専門)Ⅰ	Practice for Social Work (SW Specialized) I-2	社会専門	必修	演習	1	30	30		社会福祉士に求められるソーシャルワークの価値規範を理解し、倫理的な判断能力を養う。
地域福祉と包括的支援体制	Community Welfare and Comprehensive Support System-2	社会専門	必修	講義	2	30	30		地域福祉の基本的な考え方、展開、動向、住民の主体形成の概念を理解するとともに、地域福祉を推進するための福祉行政の実施体制と果たす役割、地域福祉計画をはじめとした福祉計画の意義・目的及び展開を理解する。
ソーシャルワーク演習(社会専門)Ⅱ	Practice for Social Work (SW Specialized) II-1	社会専門	必修	演習	1	30		30	実習を通じて体験した事例について、事例検討や事例研究を実際に行い、その意義や方法を具体的に理解するとともに、実践の質の向上を図るため、スーパービジョンについて体験的に理解する。
ソーシャルワーク実習指導(社会)	Seminar for Field Education in Social Work (SW)-1	社会専門	必修	演習	1	30		30	ソーシャルワークに係る知識と技術について具体的かつ実践的に理解し、ソーシャルワーク機能を発揮するための基礎的な能力を習得するとともに、実習を振り返り、実習で得た具体的な体験や援助活動を、専門的援助技術として概念化し理論化し体系立てていくことができる総合的な能力を涵養する。
ソーシャルワーク実習(社会)	Field Education in Social Work (SW)-1	社会専門	必修	実習	1	60		60	ソーシャルワークの実践に必要な各科目の知識と技術を統合し、社会福祉士としての価値と倫理に基づく支援を行うための実践能力を養う。
			必修科目 総単位数 (42)					必修科目 総時間数 (810)	

(履修科目の下限と上限) 1年間に履修する授業科目は、30単位以上60単位未満とする

2025年度 教科課程

IT医療ソーシャルワーカー科

3年

区分	開講科目名	English	分類	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	学期別時間数		科目概要
								前期	後期	
一般科目	キャリアプランニング4	Career Planning4	一般	必修	講義	4	60	30	30	3年次の到達目標や科目間のつながりを理解するとともに、ソーシャルワークやITに関する学びをふまえ、自らが目指す職業像を明確にし、キャリア構築に向けて自ら考え成長へと繋げる姿勢を身につける。
	プロジェクト学習1	Project Based Learning1	一般	必修	演習	8	240	120	120	医療、福祉、地域等における課題解決に、企業や団体の方、住民の方などと協働するプロジェクトチームを構成して取り組む中で、探究の方法やそれに向かう思考方法を身につける。
	基本情報技術者試験対策	Measures of Fundamental Information Technology Engineer Examination	IT 専門	必修	講義	2	30	30		情報技術を活用した戦略立案、システムの設計・開発・運用に必要な知識・技術を身につける。
	×Techのケースワーク1	Casework of ×tech1	IT 専門	必修	演習	2	60	30	30	ITの利活用により社会課題を解決に取り組むさまざまな事例について学び、×Techによる課題解決をデザインするための連携やマネジメントに必要な力を身につける。
	社会福祉調査の基礎	Basics of Social Welfare Survey	社会 専門	必修	講義	2	30	30		社会調査の意義と目的、調査における倫理と個人情報保護について理解した上で、質的研究、量的研究を含めた調査のデザインやソーシャルワークにおける評価について理解する。
	権利擁護を支える法制度	Law System for Advocacy	社会 専門	必修	講義	2	30		30	法の基礎とソーシャルワークと法の関わりを理解し、権利擁護の意義を支える仕組み、権利擁護に関わる組織、団体、専門職、活動において直面しうる法的諸問題、成年後見制度の概要を理解する。
	刑事司法と福祉	Criminal Justice and Welfare	社会 専門	必修	講義	2	30		30	刑事司法の近年の動向と制度の仕組み、刑事司法に関する社会福祉士及び精神保健福祉士の役割や関係機関の役割について理解する。
	福祉サービスの組織と経営	Organization and Management of Welfare Services	社会 専門	必修	講義	2	30		30	福祉サービスを提供する組織や団体の概要と役割、組織と運営に係る基礎理論を理解した上で、組織の経営と実際、福祉人材マネジメントについて理解する。
	医学概論	Introduction to Medicine	社会 専門	必修	講義	2	30		30	人のライフステージにおける心身の変化と健康課題について、人の身体構造と心身機能、健康・疾病の捉え方、疾病と障害の成り立ちや回復過程、公衆衛生の観点から理解する。

社会学と社会システム	Sociology and Social Systems	社会専門	必修	講義	2	30	30		生活の多様性や人と社会の関係、社会問題とその背景について理解し、現代社会の特性を理解する。
社会保障	Social Security	社会専門	必修	講義	4	60	30	30	現代社会における社会保障制度の現状、概念や対象及びその理念を理解したうえで、社会保障の財源、各種保険制度、諸外国の社会保障制度を理解する。
保健医療と福祉	Insurance Medical Care and Welfare	社会専門	必修	講義	2	30	30		保健医療の動向、政策・制度・サービスの概要、倫理を理解するとともに、保健医療領域における専門職の役割と連携、支援の実際を理解する。
ソーシャルワーク演習（社会専門）Ⅱ	Practice for Social Work (SW Specialized) II-2	社会専門	必修	演習	1	30	30		実習を通じて体験した事例について、事例検討や事例研究を実際に行い、その意義や方法を具体的に理解するとともに、実践の質の向上を図るため、スーパービジョンについて体験的に理解する。
ソーシャルワーク実習指導（社会）	Seminar for Field Education in Social Work (SW)-2	社会専門	必修	演習	2	60		60	ソーシャルワークに係る知識と技術について具体的かつ実践的に理解し、ソーシャルワーク機能を発揮するための基礎的な能力を習得するとともに、実習を振り返り、実習で得た具体的な体験や援助活動を、専門的援助技術として概念化し理論化し体系立てていくことができる総合的な能力を涵養する。
ソーシャルワーク実習（社会）	Field Education in Social Work (SW)-2	社会専門	必修	実習	4	180		180	ソーシャルワークの実践に必要な各科目の知識と技術を統合し、社会福祉士としての価値と倫理に基づく支援を行うための実践能力を養う。
必修科目・選択必修科目 総単位数（41）									必修科目・選択必修科目 総時間数（930）

（履修科目の下限と上限） 1年間に履修する授業科目は、30単位以上60単位未満とする

2026年度 教科課程

IT医療ソーシャルワーカー科

4年

区分	開講科目名	English	分類	必修 選択	授業 形態	単位 数	時間 数	学期別時間数		科目概要
								前期	後期	
一般 科目	キャリアプラン ニング5	Career Planning5	一般	必修	講義	4	60	30	30	4年次の到達目標や科目間のつながりを理解するとともに、就職先決定や就職後に必要な視点や技術、卒業後の自らキャリア開発に取り組むための姿勢と習慣を身につける。
	プロジェクト学習 2	Project Based Learning1	一般	必修	演習	4	120	60	60	プロジェクト型業務における業務遂行プロセスや多業種や多主体との連携のために必要な要素を理解するとともに、リーダーシップを発揮するためのスキルを身につける。
	ソーシャルワーク 特別授業（国家試験 対策）	Social Work Developmental Exercise	一般	必修	講義	20	300	150	150	社会福祉士国家試験に向けて既習内容を確認するとともに、個人の特性や現時点の理解度をふまえ、それぞれに最適化された学習を行うためプロセスを理解し実行できるようにする。
専門 科目	×Techのケース ワーク2	Casework of × tech2	IT 専門	必修	演習	2	60	30	30	ITの利活用により社会課題を解決に取り組むさまざまな事例について学び、×Techによる課題解決をデザインするための連携やマネジメントに必要な力を身につける。
	応用情報技術	Applied Information Technology	IT 専門	必修	演習	9	270	150	120	関心領域や卒業後の進路などをふまえ、それぞれにあった学習方法両内容を構築し、実践できようになる。
			必修科目 総単位数 (39)						必修科目 総時間数 (810)	

(履修科目の下限と上限) 1年間に履修する授業科目は、30単位以上60単位未満とする